

## 荷姿

ダイクール 15Kg      ダイトップ L型 15Kg      ダイトップ H型 20Kg  
 ダイトッププライマーエース 15Kg      ダイトップシーラーU 15Kg      ダイトップシーラーM 15Kg

## 性能表

品名	ダイクール	ダイトップL型	L型シルバー	ダイトップH型	試験条件
性能結果					
耐水性	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	水道水 7日間浸漬
耐アルカリ性	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	水酸化カルシウム飽和水溶液48時間浸漬
低温安定性	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	温度-5℃~常温 3度繰り返し試験
促進耐候性	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	キセノンウェザーメーター 1200時間

## 性状表

品名	ダイクール	ダイトップL型	L型シルバー	ダイトップH型	試験方法
性能結果					
粘度(mpa/s)	1000~2000	1000~2000	1000~2000	4000~6000	TVB10 粘度計(23℃)
比重	1.1~1.3	1.1~1.3	1.0~1.1	1.5~1.7	比重計(23℃)
加熱残分	約40%	約35%	約20%	約70%	温度105℃3時間後残査量
pH	7~9	7~9	6~8	6~8	pHメーター(23℃)

## 保管上の注意

- ①水性エマルジョンですので、冬季や寒冷地などにおいて気温が下がりますと、エマルジョン破壊が起こり、使用不可能となる恐れがありますので、気温低下時の保管には十分注意してください。
- ②製品は直射日光や降雨の影響を避けるため、屋内の冷暗所に保管してください。
- ③ダイトップL型シルバーは、アルミニウム顔料と水が反応し、温度変化によりガスが発生しますので、開封後保管する場合は、完全な密封状態にしないでください。又、未開封状態の場合の保管についても、容器の口金部にガス抜き栓を使用していますので、ガス抜き栓が塞がらないように保管してください。
- ④ダイトップL型シルバーは、容器の口金部にガス抜き栓を使用していますので、缶を傾けたり、横倒しすると塗料が漏れる恐れがあるため注意してください。

## 危険有害性情報・安全対策

- ①製品に関する危険有害性及び安全対策などは、SDS(安全データシート)を必ずお読みください。
- ②製品をご使用になる前には、製品容器ラベルに記載している注意事項をよくお読みください。

取り扱い店

2017(29).4

美装性 環境対策 耐久性 耐候性

# 高性能 防水層 保護仕上げ塗料

# ダイクール

遮熱  
タイプ

環境省ヒートアイランド対策実証品

# ダイトツプ

F☆☆☆☆ (ホルムアルデヒド放散等級)



## ダイクール・ダイトップ

ダイクール・ダイトップは特殊アクリル樹脂系エマルジョン型塗料です。  
被膜強度が大きく耐久性・耐候性・防水性に優れた、露出防水層の保護仕上げ塗料です。

## 標準施工仕様

工程	防水層	加硫ゴムシート	砂付きアスファルト	ウレタン樹脂	水和凝固型	養生
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>塗装面のゴミ・ホコリ・泥等を高圧洗浄などで清掃後、十分に乾燥させてください。</li> <li>油分等がある場合は、完全に除去してください。</li> </ul>					
ダイクール(遮熱タイプ) 非歩行	塗布量: 2回塗り (Kg/m <sup>2</sup> )				塗装間隔: 2時間以上 (23℃)	最終養生: 24時間以上
	0.30~0.35	0.40~0.50	0.30~0.35	0.35~0.40		
ダイトップL型 非歩行	塗布量: 2回塗り (Kg/m <sup>2</sup> )				塗装間隔: 2時間以上 (23℃)	最終養生: 24時間以上
	0.20~0.25	0.40~0.50	0.15~0.20	0.20~0.25		
ダイトップH型 軽歩行	塗布量: 2回塗り (Kg/m <sup>2</sup> )				塗装間隔: 2時間以上 (23℃)	最終養生: 24時間以上
	0.85~0.95	1.30~1.60	0.80~0.90	0.90~1.00		
塗装工具	ローラー・ハケ・スプレーガン					

推奨プライマー	加硫ゴムシート	砂付きアスファルト	ウレタン樹脂	水和凝固型	養生
製品名	プライマーEース	プライマーEース	シーラーU	シーラーM	
塗布量	0.12~0.15 (Kg/m <sup>2</sup> ) 1回塗り				養生2時間以上

- ・トップコート塗り替え時、旧塗膜又は下地が劣化し、脆弱及び吸い込みが激しい場合、上記プライマーを塗布してください。
- ・ウレタン樹脂防水層上に、施工する場合は必ずシーラーUをご使用ください。

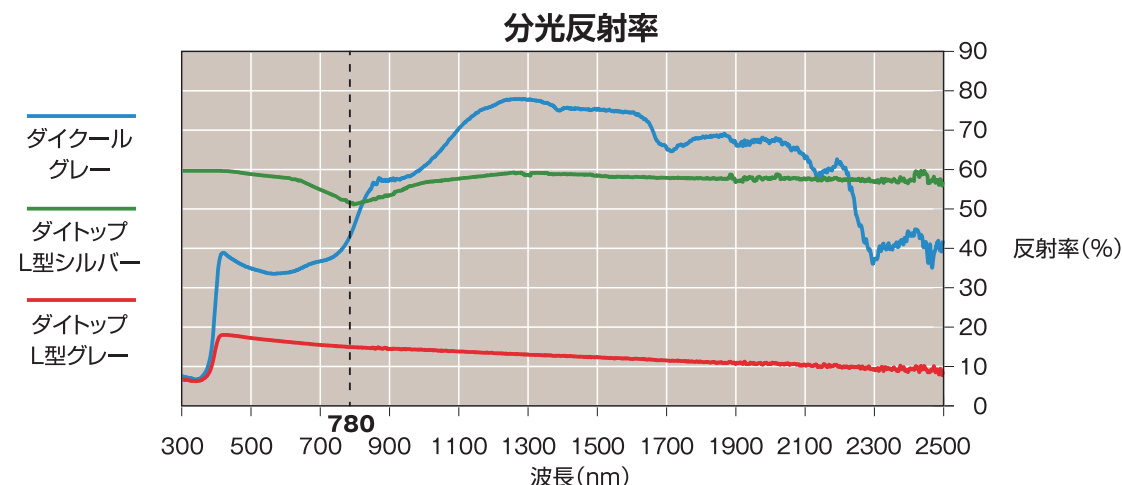
## 施工上の注意事項

- ① 塗装間隔は、気温23℃・湿度50%時の目安です。下地の状況や塗装時の気象状況により変化します。
- ② ダイクール・ダイトップは、基本的に無希釈でご使用ください。
- ③ 気温5℃以下、40℃以上・湿度85%以上での施工、ご使用は避けてください。
- ④ 降雨・降雪・降霜などの気象状況が予想される場合での施工は避けてください。
- ⑤ 下地の状況により、所要量は変動します。特に塗り替え(改修)工事では、下地への吸い込みが予想され、標準塗布量よりも多く材料が必要になる場合がありますので、施工前に確認試験を行ってください。
- ⑥ ポリマーセメント系防水材への施工は避けてください。接着不良による剥離・エフロによる汚染が起きます場合があります。
- ⑦ カラーゴムシート上への施工は、密着力が劣るため避けてください。
- ⑧ 塩ビシート防水層上への施工に関しましては、弊社に別途ご相談下さい。
- ⑨ ご使用前に攪拌機などを用いて、均一になるまで十分に攪拌・混合してください。

## ダイクール遮熱性試験

高い日射反射率

- ・近赤外線領域の太陽光を効率よく反射することにより、優れた遮熱性能を発揮します。
- ・塗膜表面の遮熱効果により、居住空間のエネルギー効率の向上に寄与します。



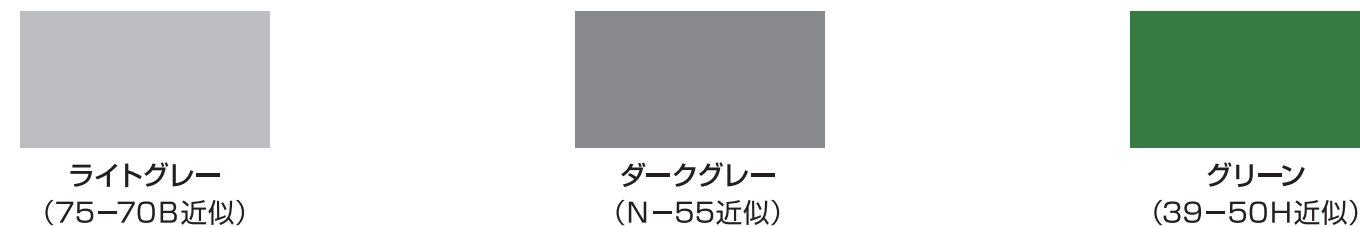
ダイクール(色名: グレー、明度値=62)の試験結果  
計測結果例(下地: カラータン板)

日射波長域	波長範囲	反射率
近紫外および可視光域	300~780nm	34.9%
近赤外域	780~2500nm	63.4%
全波長域	300~2500nm	48.8%

\*) 明度=62.3: CIE L\*a\*b\*(1976) D65/10°/SCI  
\*) 比較例:  
ダイトップL型シルバー 近赤外域反射率=55.2% (下地=カラータン板)  
ダイトップL型グレー 近赤外域反射率=11.6% (下地=カラータン板)  
\*) 測定機器: 株式会社日立ハイテクノロジー社製  
U-4100 分光光度計

## 標準色カラー見本

ダイクール(遮熱タイプ)



ダイトップL型



ダイトップH型



※実際の各種防水層における仕上がりとは、多少異なりますのでご了承下さい。  
※指定色の調色等は別途ご相談下さい。